

ジオパークの推進に関する緊急提言

2004年にユネスコの支援により世界ジオパークネットワークが設立され、我が国においても、昨年12月、国内版ジオパークとして山陰海岸（京都府、兵庫県、鳥取県）ほか6地域の日本ジオパークが誕生し、現在、糸魚川など3地域が世界ジオパークネットワークへの加盟を申請中で、本年中には日本初の世界ジオパーク認定地域も誕生する見込みである。

また、ふくい恐竜渓谷（福井県）など、これから日本ジオパークの認定を目指す地域においても、地質遺産の保護・研究やジオツアーの振興、これらを推進するための体制の充実など、ジオパーク運営の積極的な取り組みが行われているところである。

については、環境や防災面の調査研究の充実、文化観光振興などにつながるジオパークの取り組みを推進するため、日本ジオパーク認定地域の集まりである「日本ジオパークネットワーク」の取り組みを支援するとともに、我が国におけるジオパークの取り組みを世界に向け積極的にアピールするなど、国における積極的な施策の実施について提言する。

1 地質遺産の保護・研究とジオツーリズムの推進などへの支援等

国内の地質遺産の保護・研究とそれらを活用した地学・環境学習やジオツーリズムの推進など地域振興のための施策に支援するとともに、ユネスコが支援する世界ジオパークネットワークへの加盟に向けて、我が国のジオパークを世界に向け積極的にアピールすること。

2 地球科学に関わる教育・研究の充実強化

ジオパークの実現を主要課題のひとつとして展開中の「国際惑星地球年(IYPE) 2007-2009」のプログラムとして、地震や火山噴火などの災害メカニズムをはじめ、生活基盤と密接な学問である地球科学の重要性を啓発し、その教育・研究等の充実強化に取り組むこと。

平成21年6月2日

近畿ブロック知事会

福井県知事	西川 一誠
三重県知事	野呂 昭彦
滋賀県知事	嘉田 由紀子
京都府知事	山田 啓二
大阪府知事	橋下 徹
兵庫県知事	井戸 敏三
奈良県知事	荒井 正吾
和歌山県知事	仁坂 吉伸
徳島県知事	飯泉 嘉門
鳥取県知事	平井 伸治